

山梨スマートドライバー 第2回ミーティング

「くるまと音楽」

レポート

2014.4.23(水)

2014年4月23日、山梨県立図書館 1階交流ルームで、16人の参加者を迎えて、山梨スマートドライバーの第2回ミーティングを行いました。今回のテーマは「くるまと音楽」。プレゼンターは佐野 誠さん。スマートドライブに役立つ“カーオーディオの秘密”をカーオーディオの実演奏体験を交えながら、お話していただきました。



プレゼンター

佐野 誠(さの まこと)

1969年8月13日生まれ

有限会社 スミデン

カーオーディオ&セキュリティ専門店 Feel

21歳からカーディーラーにて6年間メカニックを経験後、家業である自動車電装業の現在の会社へ入社。2002年9月、法人化とともに(有)スミデン代表取締役となり、2003年4月、カーオーディオ&セキュリティ専門店「Feel(フィール)」を創業。お客様に「楽しさ、安心の質」を感じていただく=Feel(感じる)をコンセプトに車を通じて、「楽しさ、快適、安心」を提供しています。



気持ちのいい音楽が、
運転にやさしさをもたらす
音量を上げることなく、
音波を変えることで耳に届く
音の出口を変えるだけで
心地よい音響空間になる



佐野さんから「くるまと音楽」をテーマにお話していただき、また、カーオーディオセットを会場に持ち込み、実演奏も体験させていただきました。

くるまを運転しているとき、気持ちのいい音楽を聴いていれば、やさしい気持ちになり、それがスマートな運転につながるはず。いい音楽を聴けるくるま空間を作りあげることに、至上の喜びを持っていると佐野さん。

くるまの中では坐る位置でカーオーディオからの音がきちんと伝わらない。音量を上げれば、逆に会話を妨げるような不快な音になるだけ。音の波の流れを変えれば、きちんと音が耳に届くようになり、目の前の中心から音が出ているように感じられる。一人ずつ、くるまの空間と同じ位置に置いた椅子を移動ながら、カーオーディオの実演奏を視聴させていただき、その効果を体感しました。

また、くるまに標準装備されているスピーカーは、いい音を奏するには、少々能力不足の製品が多いとのこと。スピーカーをいいモノに変えるだけで、音は激変する。オーディオ機器をレベルアップすることよりも、スピーカーこそが大切と説明していただきました。

これから、Appleがカーオーディオやカーナビゲーションの世界に本格進出してくる。そうなれば、くるまを取り巻く音楽環境も大きく変わるだろうという事もお話いただきました。



最後に、参加者全員で記念撮影



山梨スマートドライバーの第2回ミーティングに集まって頂いた皆様、ありがとうございました。また、今回はご参加できなかったけれども、いつも山梨スマートドライバーを応援して頂いている皆様、ありがとうございます。
「おもいやり」を増やすことで交通事故を減らす。これからも山梨スマートドライバーを引き続きよろしくお願ひします。

